

令和5年8月9日

保険薬局 各位

一般社団法人 静岡市薬事師会
会 長 河 西 き よ み

令和5年度第1回静岡県立こころの医療センター打合わせ会 報告書

開催日 令和5年7月10日（月） 18:30～19:00

開催場所 こころの医療センター 中会議室

出席者 こころの医療センター 大橋副院長、村上牧子医療部長、佐野総務経営課長、
佐藤総務経営課経営係主任、櫻井薬剤室長、黒見主任薬剤師
静岡市薬剤師会 河西会長 佐藤理事 大代理事
のぞみ薬局
清水薬剤師会 柴田専務理事

1 保険薬局より

1) 後発品供給不足による問題について

散剤を含む向精神薬の供給困難に伴う後発品から先発品の変更や薬剤の変更については、
疑義照会していただければ対応いたします。

一般名処方について検討もしていますが現時点ではまだ対応できていません。

2) 電子処方箋への対応状況について

一部の大手薬局については会社で対応しているが、市内のほとんどの薬局は対応ができていな
い。電子処方箋を始めるといことがあれば早めに連絡いただきたい。

2 こころの医療センターから

1) 保険薬局からの報告について（疑義照会、調剤過誤報告）

疑義照会について

用法・用量について、111件と大幅に増加しているが、これは5月1日からの電子カルテ
変更に伴うもので、用法・用量の新たな入力による誤入力等が考えられます。

薬剤変更（規格違い）39件、薬剤変更（その他）463件については、重質酸化マグネシウムの
1つが経過措置終了により、酸化マグネシウムに変更された件や後発品のフルニトラゼパムの供
給不足のため先発品のサイレースに変更されたもの、後発品のビペリデンの出荷停止のため先発
品のアキネトンに変更されたものです。

新型コロナ関連 FAX 件数は5月で終了しています。

調剤過誤報告について

① 1/25 調剤 1/27 過誤判明。一包化の中にゾルピデム 0D 錠 5mg 半錠を入れるところ、クエ

チアピン錠 25m g 半錠を入れてしまった。患者は1日分のみ服用していたが、体調変化なく経過観察となった。原因はクエチアピン 25m g 半錠のもどり分をゾルピデム OD 錠 5m g の棚に誤って戻してしまったため。鑑査では新たに導入した鑑査機器を用いているが半錠は検出できなかった。

② 4/17 調剤 4/20 過誤判明。一包化の調剤ミスによりアリピプラゾール 3m g 3錠分 3 毎食後のところ、4錠分 4とし就寝前に1錠過量服薬となった。体調不良の報告はなく経過観察となった。原因は4錠分 4と誤認識し薬剤師1名で調剤・鑑査・投薬を行ったため。

2) 新電子カルテへの変更について

令和5年5月1日から電子カルテシステム変更により、処方箋の記載が2点変更になりました。1点目は1回服用量の追加で、2点目は一包化指示の記載方法がこれまでの薬剤ごとから、処方全体に対する指示に変更になりました。

3) 疑義照会票の変更について

当院の疑義照会は、他の病院とは異なり直接医師に電話で問い合わせをし、その結果をFAXで報告する方法です。現状としては、時々FAXにより疑義照会をされる場合があるため、今後は誤解を招かぬよう「疑義照会票」を「疑義照会等報告書」に変更しますので、疑義照会した結果を報告して下さい。その際に現在は必ず処方箋のコピーを添付することとなっていますが、今後は変更の内容がわかる報告の場合は、処方箋のコピー添付は必要ありません。処方削除による疑義照会報告書においては、処方削除の理由が分かるように記載をお願いします。

3 その他

次回開催予定 令和6年1月15(月) 18:30 から